REST API を使用するための一般的なプロセス

一般的に、クライアントは次の反復的なプロセスを使用して FTD デバイスと通信します。

1. アクセス トークンを取得して API 呼び出しを認証します。API クライアント認証プロセスの概要を参照してください。
2. 単にデータを読み取る場合を除き、JSON ペイロードをビルドします。
3. リソースのユニバーサル リソース ロケータ（URL）に対する HTTPS 呼び出しを使用して JSON ペイロードを送信します。
4. 返された JSON 応答を使用します。
5. 設定変更を行う場合は、変更を展開します。設定変更の導入を参照してください。